LIXIL

販売店・工務店・建設会社の皆さまへ
この取扱説明書は施工後、お施主さまへお渡しください。

保存版

サッシ・雨戸・窓シャッター・窓まわり商品・玄関ドア・引戸

取扱説明書

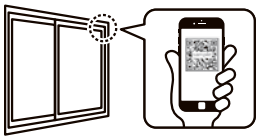
本書は、安全・快適に商品をお使いいただくために、ご使用前に必ず読んでいただきたい事項を掲載しています。よくお読みいただいた上でご使用ください。



LIXILの商品をご採用いただきありがとうございます。

お困りごとがあったら（お手入れ、調整方法）

商品ラベルから見る



スマートフォン等で確認してください。
※商品ラベルのない商品は取扱説明書（Web版）を確認してください。



ラベル位置はこちら
wi_qw00241
https://s.lixil.com/support_guide

取扱説明書（Web版）こちら

全ての情報を見る

各商品ページを選択して必要情報を確認してください。

取扱説明書
wi_maq-225
https://s.lixil.com/maq-225

- 商品ラベルは情報を閲覧するため、剝がさないでください。
- 商品仕様は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の印刷物をご希望される場合はその他の情報についてを参照してください。
- 通信料はお客さまのご負担となります。

安全にお使いいただくために

記載されている記号の内容をしっかりと理解した上で、取扱説明書の指示に従ってください。

警告用語の種類と意味

警告用語	意　味
⚠警 告	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。 商品毎の冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。
⚠注 意	取扱いを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。 商品毎の冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。
お 願 い	特に注意を促す情報で、使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

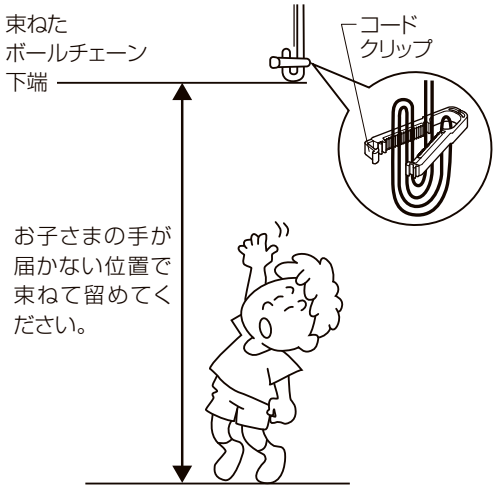
■共通項目

※すべての商品で共通して安全にお使いいただくためにお守りいただきたい内容です。

⚠ 警 告

●思わぬケガや事故となるおそれがありますので下記事項をお守りください。
・商品の修理や設置は専門業者に依頼してください。
・操作時に異常※がある場合は使用をやめて下記にお問合せしてください。
(施工店、販売店、お客様相談センター)
※ガタツキ、異音、開閉時に重みを感じる、など
●リモコンや小型電池は小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。電池を飲み込むと化学やけど、粘膜組織の貫通など、最悪の場合は死に至るおそれがあります。
●ボールチェーンや操作ひもはお子さまの事故のおそれがありますので下記事項をお守りください。
・ボールチェーンや操作ひもの周囲で遊ばせないでください。
・ご使用後はコードクリップで、お子さまの手が届かない位置で留めてください。
・ボールチェーン、操作ひもの下に踏み台になるような物を置かないでください。





■シングルループチェーン式
オペレータータイプの場合

思わぬ事故を防ぐため、必ず付属のチェーンカバーまたはコードクリップを使用してください。



■ダブルループチェーン式
オペレータータイプの場合

コードクリップは付属しません。
思わぬ事故を防ぐため、一定の荷重がかかるとジョイント部より下のチェーンが外れます。



安全にお使いいただくために

記載されている記号の内容をしっかりと理解した上で、取扱説明書の指示に従ってください。

⚠ 注　意

●思わぬケガや事故となるおそれがありますので下記事項をお守りください。
・操作部品や可動部のすき間に手や足を入れないでください。
・操作時は周囲に人がいないことを確認しゆっくりと操作してください。
・必ず引手やハンドルを持って操作してください。
・商品のねじの外れ、ゆるみがないか定期的に点検してください。
・お手入れなどで、外に身を乗り出したり、商品に寄りかからないでください。特にお子さまにはご注意ください。
・障子や網戸を枠から取り外してから戻すときには、表示に従い外れ止めをかけてください。
・清掃時には、窓、ドア、引戸をしっかりと支えて作業してください。
・窓やドアの近くに、小さなお子さまが飲み込んでしまうような部品が落ちていないかご確認ください。

お　願　い

●盗難防止のため下記事項をお守りください。
・外出時や就寝時、また強風時には開口部を閉めて、主錠だけでなくクレセントロックや補助錠も必ず施錠してください。
・施錠できなくなるため錠を分解をしないでください。

安全にお使いいただくために（商品別）

※ 各商品ごとに安全にお使いいただくためにお守りいただきたい内容です。
※ 各商品の二次元コードから各商品別のWeb取扱説明書ページを閲覧することが可能です。

1.引違い窓・片引き窓・網戸




⚠ 警 告

●外側の窓を拭く時に、窓をつかみ体重をかけないでください。窓が外れて落下したりケガをするおそれがあります。

2.上げ下げ窓



⚠ 警 告

●通常使用時は清掃状態にしないでください。窓の故障により思わぬ事故になるおそれがあります。
※清掃状態についてはWebをご確認ください。

⚠ 注 意

●雨が降った後に障子を開閉する場合は、静かに操作してください。
障子を勢いよく稼働させると内部に残った水が排水され、周辺が濡れることがあります。
●清掃後は窓を元に戻し、窓の上部を手前に引いて外れないことを確認してください。障子の落下、外れなどで思わぬ事故につながるおそれがあります。

3.たてすべり出し窓
4.横すべり出し窓

ボールチェーン・操作ひもあり




⚠ 警 告

●強風時はカムラッチハンドル･サブロックを閉めてください。
急激な開閉により思わぬ事故になるおそれがあります。

5.ガラスルーバー窓

ボールチェーン・操作ひもあり



⚠ 注 意

●安全を確保するため外出時や就寝時はガラスルーバーを完全に閉めてください。
開いているとガラスを外しやすく予期せぬ事故になるおそれがあります。

6.オーニング窓

ボールチェーン・操作ひもあり



※通信料はお客様のご負担となります。

安全にお使いいただくために（商品別）

※ 各商品ごとに安全にお使いいただくためにお守りいただきたい内容です。
※ 各商品の二次元コードから各商品別のWeb取扱説明書ページを閲覧することが可能です。

7.内倒し窓



・共通事項をご確認いただきお守りください。

8.外倒し窓



・共通事項をご確認いただきお守りください。

9.出窓



⚠ 警 告

●出窓の屋根にのったり、はしごをかけたりしないでください。損傷や、転落によりケガをするおそれがあります。
●出窓から身を乗り出さないでください。転落などの事故につながるおそれがあります。

⚠ 注 意

●出窓の破損やケガにつながるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
・テーブル板には乗らないでください。
・テーブル板の上に60kg以上のものを載せないでください。

10.テラス勝手口ドア



⚠ 注 意

●上げ下げ障子は下障子上桟を持って開閉してください。
枠と障子の間に、手をはさまれるおそれがあります。

11.天窓



⚠ 警 告

●電動商品の場合、フック棒を非常用リングにかけたまま電動で開閉しないでください。フック棒が振り回され、ケガをするおそれがあります。

※通信料はお客様のご負担となります。

安全にお使いいただくために（商品別）

※ 各商品ごとに安全にお使いいただくためにお守りいただきたい内容です。
※ 各商品の二次元コードから各商品別のWeb取扱説明書ページを閲覧することが可能です。

12. 窓シャッター



⚠ 注　意

●思わぬケガや事故となるおそれがありますので下記事項をお守りください。
・開閉中は開閉位置に顔や手を出さないでください。
・連窓方立の取付け後に、落し錠のレバー部『閉』刻印が半分以上かくれるまでレバーを下げ、落し錠受けに固定されていることを確認してください。
・シャッターボックスにはしごをかけたり、上に乗ったりしないでください。
・シャッターボックスに雪が30cm以上積もった場合は、必ず取り除いてください。また、その際は足場をしっかり確保して作業してください。
・操作つまみを持って開閉をする際に、ヒモに指や手をからめて操作しないでください。
・連窓方立の上部が連窓ブラケットに差込まれていることを確認してください。

13. 雨戸



・共通事項をご確認いただきお守りください。

14. 窓手すり



⚠ 警　告

●窓手すりが破損して落下･転落につながるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
・窓手すりにのったり、身をのり出すなど無理な力をかけないでください。
・ロープやはしごをかけるなどして、荷物を上げ下げしないでください。

※通信料はお客様のご負担となります。

安全にお使いいただくために（商品別）

※ 各商品ごとに安全にお使いいただくためにお守りいただきたい内容です。
※ 各商品の二次元コードから各商品別のWeb取扱説明書ページを閲覧することが可能です。

15. フラワーボックス



⚠ 警 告

●フラワーボックスが破損して落下･転落につながるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
・フラワーボックスに乗ったり、エアコンの室外機を載せるなど無理な力をかけないでください。
・ロープやはしごをかけるなどして、荷物を上げ下げしないでください。

16. オープンウィンフォールディング



⚠ 警 告

●ハンドルを180°回転させてから、障子を押出して開けてください。
それ以外の角度で押出すとガラスが割れてケガをするおそれがあります。

17. 玄関ドア・汎用ドア



電気錠・電装部品についてはこちら

⚠ 注 意

●ドア開閉時に、扉の下部に足があたらないようにしてください。足を挟んでケガをするおそれがあります。
●ドアのポストの中に手を入れないでください。手がふたなどの部品と強く接触し、ケガにつながるおそれがあります。ポスト内に手を入れてしまった場合は、ポストふたを開けてから引き抜いてください。
●ドアクローザーの閉じ速度は、早くしすぎないでください。指などを挟むおそれがあります。

18. 玄関引戸・勝手口引戸



電気錠・電装部品についてはこちら

・共通事項をご確認いただきお守りください。

19. 浴室ドア・浴室引戸



・共通事項をご確認いただきお守りください。

※通信料はお客様のご負担となります。

ご理解いただきたいこと

※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

1．窓は結露をすることがあります。

原因

結露は、気温が低く室内外の温度差が大きく、室内の湿度が高い場合に発生します。
また新築の家は、木材等に水分を多く含んでいるため結露が発生しやすくなることがあります。
※室内外の条件によっては断熱サッシでも発生する場合があります。

対処方法

結露はこまめにふき取っていただき、さらに「低温部分を作らない」「室内の湿度を低くする」の両方を行うことで結露を抑えることができます。
①低温部分を作らない方法
・壁や窓の表面温度をできるだけ室温に近づけて適温を保つ。（冬20℃～23℃、夏25℃～28℃）
・シャッターや雨戸がある場合、気温が低い時は閉める。
②湿度を低くする方法（40% ～60%）
・換気扇、窓を開けて換気をする。
・室内で洗濯物を干さない。
・浴室の戸を開け放しにしない。
・加湿器は控えめにする。
・湿度をあげにくい暖房器具※を使う。（※エアコン、電気ストーブ、密閉型FFストーブ）



2．二重サッシの内窓を閉めていても雨水が侵入する場合があります。

原因

外窓を開放し、内窓のみを閉じている場合に、雨が枠にかかるため発生します。

対処方法

二重サッシを閉める場合は、必ず外窓と内窓の両方を閉めて使用してください。

3．窓を閉めきっていても「すき間風」が発生することがあります。

原因

窓のすき間を防ぐためにパッキンなどの気密部品を取り付けていますが、強風時には室外と室内に気圧差が生じ、空気が入り込むため発生します。
また、換気扇（レンジフード）の使用により室内空気が排出され、接触部分から空気が入るため発生します。

対処方法

すき間風が激しい場合は、窓各部の調整を行ってください。

4．強風時や、換気扇（レンジフード）使用時に「笛を吹くような音（風なり音）」が発生することがあります。

原因

換気扇（レンジフード）の使用や強風により強制的に空気が排出されると同じ量の空気がサッシのすき間などから室内に入り込もうとします。
その際に気密部品と枠・障子のすき間を空気が通り抜けるため発生します。これを笛鳴り現象（風なり音）といいます。

対処方法

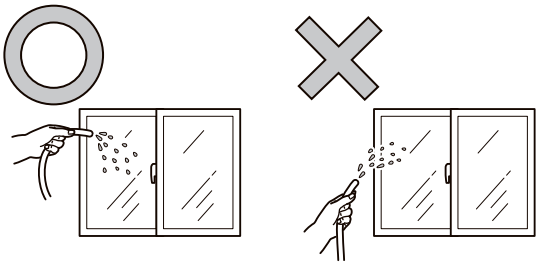
笛鳴り現象があまりに激しい場合は、窓各部の調整を行ってください。

※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

5．清掃中に散水すると室内へ水が侵入することがあります。

原因

散水時に強すぎる水流をかけたり、局所的に水をかけることにより発生します。



対処方法

じょうろで水やりをする程度の水流で、下方向にシャワー状の水がかかるように散水してください 。

6．網戸を閉めているのに虫が侵入することがあります。

原因

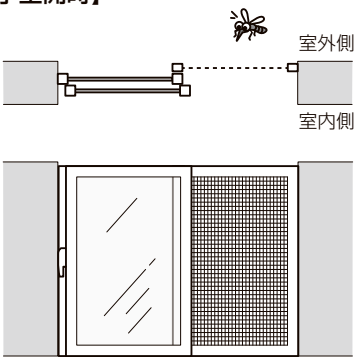
網戸は内障子側でのご使用を基準としており、外障子側で使用すると窓と網戸の間にすき間ができるため発生します。

対処方法

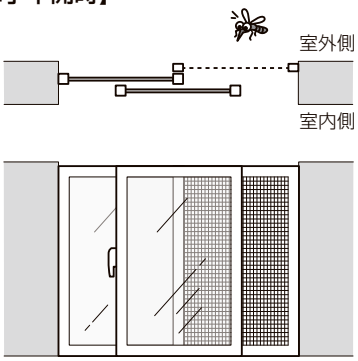
網戸は必ず内障子側で使用してください。

●正しい使い方（内障子側で使用）

【内障子全開時】

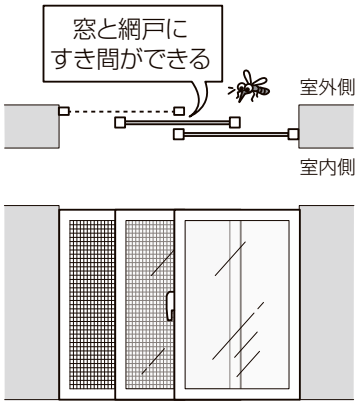


【内障子半開時】



●誤った使い方（外障子側で使用）

【外障子半開時】



※一部の商品では、上図のような使い方をした場合でも、窓と網戸のすき間が小さくなる構造のため、虫が入りにくくなっております。

網戸を正しく使用した場合でも、虫の種類や大きさによっては完全に進入を防ぐことは出来ません。

<蚊>

アカイエカ、
コガタアカイエカ


4～5mm

シナハマダラカ


3.7～4.8mm

ヒトスジシマカ


2～4mm

<ハエ>

イエバエ


7～8mm

※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

7．強風雨時にサッシ下枠に雨水がたまることがあります。

原因

サッシの水密性能を保持するための一般的な構造上の特性のため発生します。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

8．樹脂表面にひび割れやはがれが発生することがあります。

原因

樹脂部分に直接殺虫剤などの薬剤が付着するため発生します。

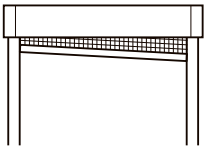
対処方法

樹脂表面に薬剤を塗布・散布しないようにご注意ください。

9．上げ下げロール網戸を全開した時、少しガタついたり網戸が下がることがあります（網戸の片下がり）。

原因

商品構造上の特性のため発生します。



対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

10．ロール網戸使用中にしわ、折れ目、たるみが発生することがあります。

原因

商品構造上の特性のため発生します。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

11. 窓シャッターでご理解いただきたいこと

- **強風によりスラットがバタつき、音が発生することがあります。**

原因

商品構造上の特性のため発生します。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

- **シャッター開閉時に水滴が落ちてくることがあります。**

原因

シャッターを巻き上げたときにスラット同士が重なり、表面についた水が内側につくため発生します。

対処方法

雨天時や濡れている時は静かに開閉してください。

- **シャッターおよび雨戸を閉めた状態でもスラット内側が濡れたりすることがあります。**

原因

横向きの風雨が当たった場合、スラット表面から内側に水が伝わるため発生します。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

- **開閉力は一定ではなく、年月とともに重くなります。**

原因

スラット重量と巻取り軸に内蔵されているスプリングのバランスが一定にならず、汚れの付着や摩耗により重くなります。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

- **シャッターおよび雨戸を閉めてもすき間から外の光が入ることがあります。**

原因

商品構造上の特性のため発生します。

対処方法

光を遮る場合は、遮光カーテン等を併用してください。

12. シャッターの一斉操作を行った際、作動開始のタイミングにズレが生じることがあります。

原因

シャッターとリモコンが1台ずつ個別に通信を行っているため発生します。

対処方法

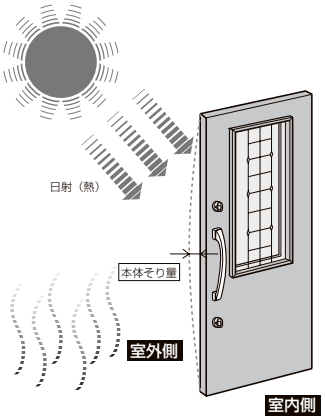
商品の特性をご理解の上ご使用ください。

※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

13. 断熱ドア・引戸本体にソリが発生し、閉まりにくくなったり、すき間や光漏れが発生したりすることがあります。

原因

直射日光等の影響で室内外に大きな温度差が生じ、部材が伸縮するため発生します。
最大ソリ発生量は4～5mmになります。



対処方法

・表面の温度差が小さくなると元に戻りますので安心してご使用ください。
・閉まりにくい等の不具合がある場合は、ストライクやドアクローザ、フランス落しツボ（調整機能付きの場合）等の調整を行ってください。

調整方法Webページへ

※通信料はお客様のご負担となります。

14. 強風雨時に、玄関ドア・引戸から雨水が浸入することがあります。

原因

・玄関や勝手口のドアは、ポーチ屋根で雨を防げることや、土間が濡れても問題ない仕様であることから、居室用サッシほどの高い水密性能は求められません。
また、施錠機構もサッシのような「枠と密着させる構造」にはなっていないのが一般的であるため発生します。
・玄関のポーチ屋根や勝手口の庇等が無い場合に発生しやすくなります。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

15. 太陽光が当たると、パキパキ、ギシギシ、コーンといった異音が発生することがあります。

原因

玄関ドア・引戸は窓に比べ部材数が多く表面積も大きいため、太陽光を直接受けている室外側と受けていない室内側とで表面の温度差が生じやすくなっています。
この結果、温度差に伴う熱膨張の差で生じる室内外面のゆがみと、たて横の構成部材間で熱膨張が重なり、部材間で摩擦が生じるため発生します。

対処方法

・立地条件や季節・使用材料の特性などの違いによる不可抗力現象となります。
外気温の低い時期に玄関に陽が当たると発生することがありますが、外気温が上がったり陽がかげったりすることで自然に解消されますので安心してご使用ください。

16. 玄関ドアや引戸全体が熱くなることがあります。

原因

長時間直射日光を受けることで表面温度が上昇するため発生します。
ブラックやオータムブラウン等の色の濃い商品ほど温度上昇は大きくなります。

対処方法

日差しが強い時間帯に開閉する際は、ヤケドをしないよう注意してください。

17. 玄関ドア・引戸などの表面が白っぽいチョークの粉をふいたような状態になることがあります。

原因

白亜化現象（チョーキング）と呼ばれる現象になり、カラー鋼板（樹脂塗料を焼付けて仕上げた鋼板）で発生します。
カラー鋼板の塗装表面の樹脂成分が紫外線や熱、雨水、空気中の化学物質などの影響で劣化することにより発生します。

対処方法

カラー鋼板の特性による経年劣化となります。
進行を遅らせるため、こまめに製品表面の汚れを落としてください。

※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

18. ステンレス表面に錆が発生することがあります。

原因

ステンレス表面には独自の保護被膜が形成され、空気中の酸素と触れている間は優れた耐食性を示します。
しかし、表面が汚れ、酸素が遮断されることにより錆が発生することがあります。
例えば「塩素系の洗剤が付着した場合」「沿岸沿いなどの環境において塩分が付着した場合」などに錆が発生しやすくなります。
また、鉄釘の錆がステンレス表面に付着した場合に発生する「もらい錆」といわれるものもあります。

対処方法

・一旦発生した錆は落とすことが難しいため、日頃から中性洗剤でこまめにお手入れをしてください。
・錆が出た場合は台所用クレンザー、市販のステンレス用清掃薬剤などでこすり落としてください(こすりキズが付くことは避けられません)。
・錆が落ちない場合は、錆が進行しステンレス自身に錆が生じたものと考えられます。

19. ガス給湯器付近のアルミ製品で塗膜はがれなどの表面異常が発生することがあります。

原因

排気ガス中の硫黄分が水分と化学反応を起こすことで亜硫酸・硫酸のような強い腐食性の酸が発生することがあります。
これが塗膜に付着、塗膜自体を劣化させて塗膜下に侵入し、アルミと化学反応を起こすため表面異常が発生します。

対処方法

・ガス給湯器および車の排気ガスが直接当たらないようにしてください。
・周辺の通気が悪く排気ガスが滞留するような場所に設置する場合には、周辺の通気を確認したうえでご使用ください。
・こまめにお手入れを行ってください。

20. 防火サッシのフレーム周辺に白い結晶が発生することがあります。

原因

結露水や雨水により長時間濡れた状態が続くと、防火商品の部品と水分が化学反応を起こすため発生します。

対処方法

白い結晶は無害で、防火性能上にも影響はありません。発生した場合は水で濡らした雑巾などで拭き取ってください。

21. 乾電池から液漏れが発生することがあります。

原因

電気をつくる過程で発生するガスが電池内部にたまるため発生します。

対処方法

・使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。
・複数個使用するときには、全て同じ銘柄で新品の電池に交換してください。
・電池に水分や汚れ・キズが付かないようにしてください。
・プラス極とマイナス極を正しくはめてください。

※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

22. リモコンを操作しても製品が正常に動作しないことがあります。

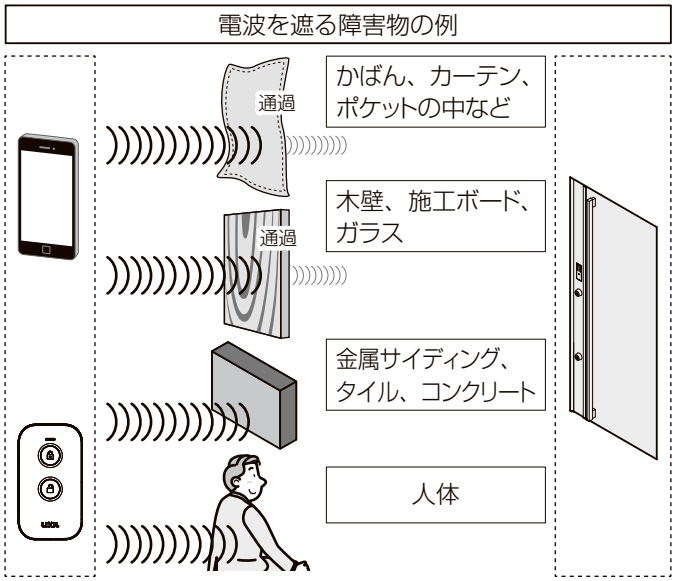
原因

電波が金属や人体などの障害物で遮られたり、反射・干渉、距離の減衰が起きたりするため発生します。

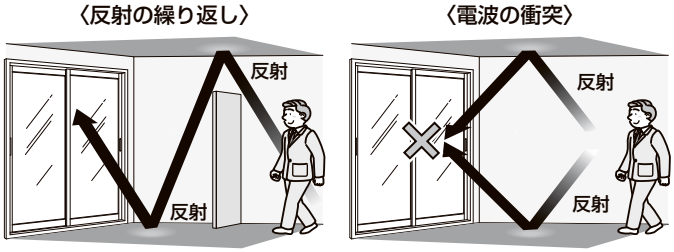
対処方法

うまく動作しない場合は、周囲の環境のご確認をお願いいたします。

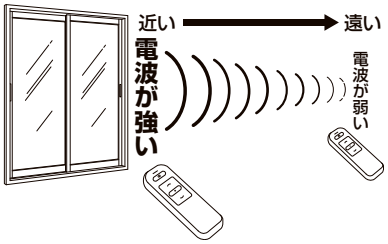
①布や木などを通り抜けるたびに弱くなります。
②金属や人体などは通り抜けることができません。



③壁や天井で反射して迂回や干渉による打ち消しが発生して反応に差がでることがあります。



④届くまでの距離が長いほど弱くなります。

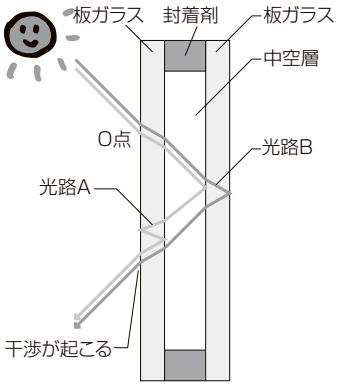


※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

23. ガラスについてご理解いただきたいこと

【干渉縞】

- **ガラス表面に虹のような縞模様が見えることがあります。**



原因

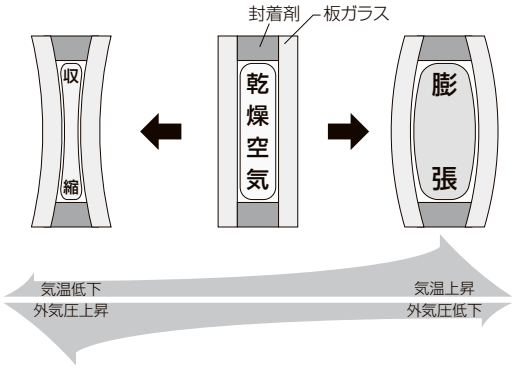
右図のO点から複層ガラスに入射した光が、分割され、A,B別々のコースを反射・
屈折をしながら進んだ後に再び出会って、光の干渉が起こります。
これが連続して起こることにより、ガラス表面に虹のような「干渉縞」が見えることがあります。

対処方法

性能や強度への影響はないため、商品の特性をご理解の上ご使用ください。

【中空層の膨張と収縮】

- **ガラス表面の反射映像がゆがんで見えることがあります。**
- **引違い窓の開閉時に音鳴りや開閉が重くなることがあります。**



原因

密封された中空層内の気体が気温や外気圧の変化により膨張・収縮し、
板ガラスが膨らんだり凹んだりするため発生します。Low-E複層ガラスは、
反射率が高く映像が映りこみやすいため、歪みが目立つことがあります。

対処方法

性能や強度への影響はないため、商品の特性をご理解の上ご使用ください。

【ヤケ（風化）】

- **ガラスの光沢がなくなって曇ったり、薄膜が形成されて虹色に見えたりすることがあります。**

原因

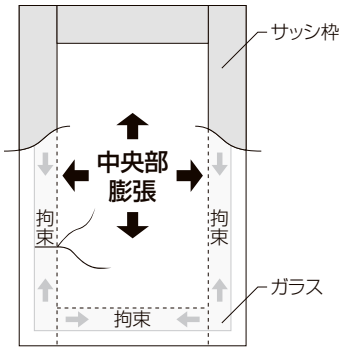
ガラス表面に水分が長期付着し、大気中の物質と反応して表面状態が化学変化を起こすため発生します。
高温多湿の場所・大気汚染物質が多い場所・潮風やモヤにさらされる建物など湿潤の繰り返しが多い場所で発生しやすくなります。

対処方法

ヤケが生じると除去は非常に困難なため、防止のためにこまめなお掃除を行ってください。

【熱割れ】

- **窓にはめ込まれたガラスが、太陽光の熱によって割れることがあります。**



原因

窓ガラスに直射光を受けると、照射された部分は吸熱のため高温となり膨張します。
一方、周辺のサッシにのみ込まれた部分や、影の部分はあまり温度上昇せず、低温のままとなります。
この低温部は高温部の熱膨張を拘束し、結果としてガラス周辺部に引張応力が発生します。
この熱応力は被照射部と周辺部との温度差、すなわち板内温度差に比例し、
ガラスのエッジ強度をこえる引張応力が発生すると熱割れとなります。

対処方法

割れ方の特徴（エッジ部から直角に始まり蛇行する）を確認し、下記を参考に対策を行ってください。
・ガラス面への日射が均一でなく部分的に日陰ができるなど、特殊な影ができないようにしてください。
（室外のシェードやすだれなどの位置にご注意ください）
・冷暖房の吹き出し空気や熱、強い照明を直接当てないでください。
・ガラス面に紙やフィルムを貼ったり、ペンキを塗ったりしないでください。
・カーテンやブラインド等の遮蔽物を密着させず、座布団や置物などを立てかけないでください。

※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

24. その他共通事項

- **携帯電話等の電波機器の使用時に障害が出ることがあります。**

原因

Low−E複層ガラスの特殊金属膜(Low-E膜)が電波を反射する特性のため発生します。

対処方法

建物の構造や外壁の条件も影響するため、電波の入りやすい場所に移動し、ご使用ください。

- **刻印部分をこすると思わぬケガをすることがあります。**

原因

刻印部分はガラス表面に微小な異物がある場合があり、異物が付着したままこすると、思わぬケガの原因となります。

対処方法

刻印部分を素手で触らないようご注意ください。

- **ガラス室外面に結露が生じる場合があります。**

原因

冬期の夜間などにガラスの室外面が冷やされた後、湿度が高くなることにより発生します。

対処方法

外気温が上がったり、室外の湿度が下がることで自然に解消されますので安心してご使用ください。

- **日差しの当たる窓を長時間開け放つ際、熱割れが生じることがあります。**

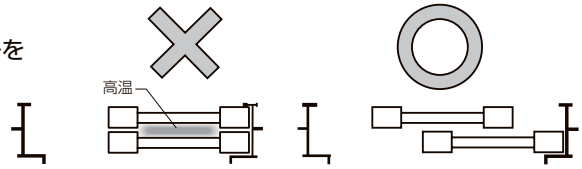
原因

内外の障子が重なり合う部分が高温になりすぎるため発生します。特に高断熱性能を有するガラスで発生しやすくなります。

対処方法

長時間開け放つ場合は、内外の障子が重なり合わないようずらしてご使用してください。

例)引違い窓の障子を開いた場合



- **Low-E複層ガラスの表面が熱くなることがあります。**

原因

特殊金属膜(Low-E膜)が日射熱を吸収する性質を持つため発生します。

対処方法

夏場の暑い時期は特に高温になりますのでご注意ください。

- **ガラスに貼付けてあるラベルがはがれたり色褪せることがあります。**

原因

結露水・熱・紫外線などによりラベルが劣化するため発生します。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

- **ガラス廻りの水密性が悪くなることがあります。**

原因

樹脂材であるグレチャンが経年により収縮し、角部にすき間が生じるため発生します。

対処方法

品質保持のため、必要に応じてシーリング材などで補修してください。

※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

25. 各ガラスごとの注意事項

【強化複層ガラス/耐熱強化トリプルガラス・複層ガラス】

- **一般ガラスと同様の取り扱いでもガラスにキズがつくことがあります。**

原因

一般のガラスに比べて表面硬度がやや低くなっているため発生します。

対処方法

清掃時には金属製の清掃用具を使用しないでください。

- **ガラスが割れると破片は通常粒状になりますが、粒が離れずに塊状になる場合があります。**
- **ガラスが割れるときに大きな音が出ることがあります。**

原因

強化ガラスの性質上生じる、一般的な特性となります。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

【格子入り複層ガラス】

- **サッシの開閉時に音が出ることがあります。**

原因

格子材が開閉時の衝撃でガラス面に接触するため発生します。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

【ブラインドイン複層ガラス】

- **ブラインドの羽根が回転しにくくなることがあります。**

原因

ガラス内部の空気の収縮によりガラスが内側にへこみ、羽根に接触するため発生します。
冬季などの低温時、気圧が高い場合に発生しやすくなります。

対処方法

気温の上昇や気圧の低下により解消されますので、安心してお使いください。

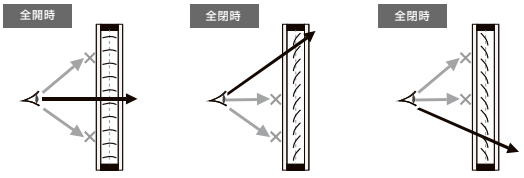
- **羽は完全に閉じきらず、遮視できない角度があります。**

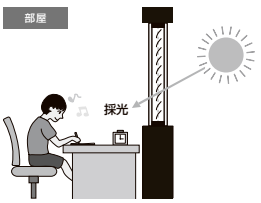
原因

ブラインドの構造上生じる、一般的な特性となります。

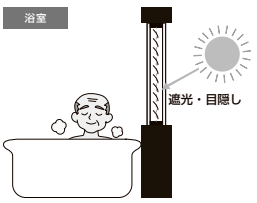
対処方法

遮りたい方向や場所により羽の角度を調整してください。





2階の場合や冬に日光を取り入れたいときなどは下方からの視線を遮るようにスラットを内倒しにすると効果的です。



浴室のように、腰より上部に窓がある場合や、夏の太陽の日差しを遮りたいときは上部からの視線を遮るようにスラットを外倒しにすると効果的です。

※商品特性や条件により発生することがあります。必ず起こるわけではありません。

25. 各ガラスごとの注意事項

【ブラインドイン複層ガラス（続き）】

- **紐にたわみが生じることがあります。**

原因

複層ガラス内で固定されていないため発生します。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

- **操作ツマミが自然に若干動くことがあります。**

原因

構成する部品間にすき間をもうけているため発生します。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

- **全閉時にブラインドの羽根の重なり部分の影が不均一になったり、羽と羽・羽とフレームの間に若干のすき間が生じたりすることがあります。**
- **羽根の開閉角度やツマミ位置が引違いや連窓の左右の障子で異なることがあります。**

原因

ブラインドの構造上生じる、一般的な特性となります。

対処方法

商品の特性をご理解の上ご使用ください。

アフターメンテナンス

保証について

保証期間中は、保証の規定にしたがって修理をさせていただきます。
保証期間中でも有料になる場合がありますので**「■商品保証について」**の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に、各商品の『**取扱説明書**』をもう一度ご確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、販売店又は LIXIL 修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

①ご住所・お名前・電話番号
②商品名・品番
③ご購入日又はご入居日
※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
④故障又は異常の内容
⑤訪問ご希望日
⑥ LIXIL 修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入者様名

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

修理の依頼先

・お求めの取扱店
・製品に表示している連絡先
・LIXIL 修理受付センター　0120-413-433

修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、故障個所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品代です。
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（商品の機能維持には問題ない範囲内で色やデザインが異なる代替部品も含みます。）の最低保有期間は、製造打切り後 10 年です。電装系部品については製造打切り後 7 年、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、製造打切り後 2 年としております。
※機器類など専用の取扱説明書があるものは除きます。添付の取扱説明書をご確認ください。

また、修理用部品の供給が難しい場合は、新シリーズの類似商品を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、LIXIL 公式通販サイトよりご注文いただけます。
●リクシルストア　**https://store.lixil.co.jp/**

リクシルストアに掲載のない部品につきましては、お買い求めの取扱店又は当社お客様相談センター　0120-126-001
にご連絡ください。

2025 年 4 月

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において、お客様がお買い求めの建築会社、工務店、施工店又は販売店（以下「取扱店」といいます）にご相談いただいた場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。したがって、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間中、製品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お買い求めの取扱店にご相談ください。お買い求めの取扱店へご相談できない場合には、当社商品相談窓口までご相談ください。

■ 対象商品　サッシ・ドア商品

■ 保証期間　施工者よりの引き渡し日（注1・注2）から2年間（電装部品については1年間）

注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主さまへの引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品（同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る）からの雨水浸入については10年間とします。

■ 有料扱い　建主さまがお持ちの工具で簡単に修理できるケース、または専門工事を伴うケースがありますので、事前にお買い求めの取扱店様にご相談ください。メーカー修理を依頼される場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

■ 保証内容　取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。
なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。
不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項　保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など）
②お客さまの指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
（例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など）
③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗、キズ、木製品のささくれ、ヒビ割れなど）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合
⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
（例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、寸法変化、腐れ、節・材料の継ぎ目・木目などによる塗装のノリの違い、樹液・ヤニのにじみ出しなど）
⑧天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する害や、キクイムシ／シロアリなどの虫に起因する害による不具合
⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
（例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合）
⑫お客さま自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。
＊保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。
＊次のような消耗部品については、雨水侵入に伴う10年間の保証期間中であっても有料となります。（当社の不具合を除く）
ガラス押えゴム（グレチャン、ビード、ガラスパッキン等）、気密部品（気密材、気密パッキン、気密ピース等）、モヘヤ、風止め板、はずれ止め、振れ止め、カバー材、戸当り部品（戸当りパッキン、戸当りキャップ等）、戸車、操作つまみ、排水部品、排煙窓のワイヤー、網戸の網、網戸押えゴムなどの合成樹脂部品
＊BL認定商品については別途定められた保証期間・保証内容・免責事項によります。
＊本商品保証は、日本国内においてのみ有効です。

2025年4月

複層ガラスの保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において、お客様がお買い求めの建築会社、工務店、施工店又は販売店（以下「取扱店」といいます）にご相談いただいた場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。したがって、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間中、製品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お買い求めの取扱店にご相談ください。お買い求めの取扱店へご相談できない場合には、当社商品相談窓口までご相談ください。

■ 対象商品　弊社ブランドで発売している一般住宅サッシ、ドアに組み込まれた当社製複層ガラス（トリプルガラスを含む）（※）

■ 保証期間　製造日より10年間
ただし、垂直に組み込まれない複層ガラス(天窓に組み込まれた複層ガラスなど)は、製造日より6年間

■ 保証内容　取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に複層ガラスの中空層に結露を生じた場合には、代替品（不具合が生じた当社製複層ガラスが仕様変更・販売終了している場合には同等商品または近似商品）を無償で提供いたします。

■ 免責事項　保証期間内でも、次の様な場合には保証対象外となります。

①当社一般住宅用サッシ、ドア以外にご使用された場合
②当社一般住宅用サッシ、ドアの組立および取付説明書に従って組立および施工していない場合
（当社指定の純正ガスケットおよびセッティングブロックを使用していない場合を含む）
③地震、風水害、火災などの天災、人災に起因する場合
④使用上の誤りおよび不当な改造や修理に起因する場合
⑤複層ガラスに組み込まれた板ガラスに亀裂または損傷がある場合
⑥熱割れや、強化ガラス（耐熱強化ガラスを含む）の自然破損
⑦複層ガラスの中空層部以外の結露
⑧高温または多湿の条件下でご使用された場合
（温水プール、サウナルームなど、ただし一般浴室は除く）
⑨標高1,000m以上でのご使用で、当社と事前に打ち合わせが行われなかった場合
⑩表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
⑪複層ガラスもしくは、その商品特有の構造上発生しうる現象
（複層ガラスの干渉縞、ゆがみ、ヤケなど）
⑫商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色、変形など）、又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合
⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合
⑭保証対象外であることを事前にご了承いただいている場合
⑮複層ガラスに当社所定のマークが表示されていない場合
⑯実用化された技術では予測困難な現象に起因した不具合
⑰カタログ等に注意事項等として事前に告知されている現象
※複層ガラスに打刻されたマークにより、当社製であること、製造年月日などを確認いたします。

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。
＊保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。
＊次のような消耗部品については、雨水侵入に伴う10年間の保証期間中であっても有料となります。（当社の不具合を除く）
ガラス押えゴム（グレチャン、ビード、ガラスパッキン等）、気密部品（気密材、気密パッキン、気密ピース等）、モヘヤ、風止め板、はずれ止め、振れ止め、カバー材、戸当り部品（戸当りパッキン、戸当りキャップ等）、戸車、操作つまみ、排水部品、排煙窓のワイヤー、網戸の網、網戸押えゴムなどの合成樹脂部品
＊BL認定商品については別途定められた保証期間・保証内容・免責事項によります。
＊本商品保証は、日本国内においてのみ有効です。

2025年4月

その他の情報について

■取扱説明書(総合版)を希望される場合

本書は、安全かつ快適に商品をお使いいただくために、ご使用前に必ず読んでいただきたい事項のみを掲載しております。すべての情報を掲載した印刷版をご希望の方には、無償で配送いたします。 お客様のご都合に合わせて、以下のいずれかの方法でご依頼ください。

●Webでの依頼

以下2次元コードから依頼ページにアクセスして必要情報をご入力の上送信をお願いします。

●電話での依頼

TEL. **0120-126-001**

お客さま相談センターに以下情報をお伝えください。

・必要な取説番号 MAQ-225
・お客様氏名
・郵便番号 住所
・電話番号

●購入先への依頼

必要な**取説番号MAQ-225**をご購入先にお伝えしてご依頼ください。

■お問い合わせについて

操作時に異常がある場合は使用をやめ、下記にお問い合わせください。

●LIXIL商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間／月～金 9：00～18：00　土・日・祝日 9：00～17：00（ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く）

TEL. **0120-126-001**

●修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間／月～金 9：00～18：00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）

TEL. **0120-413-433**　FAX. **0120-413-436**

https://www.lixil.co.jp/support/

お客様サポート

■個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。

個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

https://www.lixil.co.jp/privacy/

※通信料はお客様のご負担となります。（フリーダイヤルはご負担ありません。）

個人情報保護方針

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

お客さまメモ

●ご購入の際、記入しておかれますと便利です。

施工完了日	年　　月　　日
施工・工務店	社名 Tel　　ー　　ー
販　売　店	社名 Tel　　ー　　ー
お近くの当社営業所	支店・営業所 Tel　　ー　　ー
商品名	

TOSTEM

サッシ・雨戸・窓シャッター・窓まわり商品　玄関ドア・引戸　取扱説明書

2026.8

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

https://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

取説番号 MAP-999D	事業所コード ZZB2	2026.8.1発行

MAP999D